

日本経営診断学会「第 57 回全国大会」報告募集について(お知らせ)

2024 年度の日本経営診断学会第 57 回全国大会は、「社会的包摂の経営診断」を統一論題として、2024 年 10 月 12 日(土)～10 月 13 日(日)の日程で、愛知工業大学自由ヶ丘キャンパス (愛知県名古屋市) にて開催することになりました。ご報告を希望される会員は、下記の要領にしたがってお申込み下さい。

1. 開催日程

10 月 12 日 (土) 午前 午後	自由論題報告、大学院生報告、診断事例報告 講演、統一論題報告、共同研究プロジェクト報告、会員総会、学会 賞表彰式、懇親会
10 月 13 日 (日) 午前	自由論題報告、ラウンドテーブル・ディスカッション

- ※1 報告者数、講演者の都合等により一部日程に変更が生じる場合があります。
※2 イベント等が重なりますと予約が取りにくくなることもございます。ご宿泊を希望される方は早めに宿泊予約をお取りください。

2. 報告申込み

[申込方法]

- (1) 統一論題報告、自由論題報告、大学院生報告、診断事例報告、共同プロジェクト研究報告の申し込み希望の方は、以下の内容を日本経営診断学会「第 57 回全国大会」報告申込フォーム (Google Forms) に入力し申し込みください。

報告申込サイト：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScwv4sA70m44x9BL6TxF7DMX4CST3artild4JkTJifbhqjf8w/viwwform?pli=1>

(1)氏名 (ふりがな)	(2)所属
(3)所属部会	(4)メールアドレス
(5)報告希望の区分 (統一論題報告、自由論題報告・共同研究プロジェクト報告・大学院生報告・診断事例報告)	
(6)審査希望の有無 (大学院生報告・診断事例報告)	
(7)発表者全員の氏名、所属先	
(8)報告の表題	(9)報告要旨 (200 字程度)
(10)報告キーワード (3～5 つ)	
(11)部会での報告日 (予定、未定を含む)	

- (2) 報告希望申込みの期限は **6 月 28 日 (金)** とします。締切日以降の申込みは受け付けられません。
(3) 報告希望申込み **受付期間終了後**、大会運営委員会から申込み受付の連絡を E-mail でいたします。
7 月 5 日 (金) までに返信がない場合は、お手数ですが大会運営委員会までお問い合わせ下さい。

[注意事項]

- (1) 原則として、報告者は (共同研究の場合でも) 全員、本学会会員の方とします。
(2) また、原則として、全国大会で報告する前に、各自が所属する部会等で報告することが義務付けられていますのでご注意ください。(この要件についてご不明な点がございましたら、ご所属の部会に お問い合わせください。)
(3) 統一論題報告希望者が多数の場合は、自由論題でのご報告をお願いすることもありますので、予めご了承下さい。
(4) 発表 20 分・質疑応答 10 分の計 30 分です。

3. 報告者の決定から予稿集原稿の提出まで

- (1) 7 月 12 日 (金) までに報告者の決定に関する連絡および予稿集原稿作成依頼を E-mail にてご連絡致します。予稿集原稿の作成依頼から提出締切日まであまり時間がないため、報告希望者はあらかじめ予稿集原稿のご準備をお願いします。

- (2) 予稿集原稿につきましては、学会ホームページ（「論集手続き」）より「論文テンプレート（研究論文）」をダウンロードし、これに基づいて執筆して下さい。ただし、紙幅は4ページとします。1ページ目上部左側の「研究論文（自由論題）」の箇所は、報告区分に応じて、「統一論題報告」、「自由論題報告」、「共同研究プロジェクト報告」、「大学院生報告」、「診断事例報告」のいずれかに変更してください。また、テンプレートの最後にある英文タイトル、著者名、所属、メールアドレス、英語での Abstract, Key word は省略してください。予稿集は打ち出し原稿をそのまま印刷しますので、論文テンプレートに従って丁寧に作成して下さい。
- (3) 予稿集原稿の提出は、E-mail に PDF ファイルを添付する形でお送りください（お手数をおかけしますが、Word ファイルから PDF ファイルへの変換作業へのご協力をお願いします）。提出期限は **9月6日（金）** です。大会運営委員会への予稿集原稿の提出をもって、正式に報告申込みの受理となりますので、期日は厳守して下さい。期日までに予稿集原稿が到着しない場合には、報告は取消しとさせていただきます。

4. 大学院生報告優秀賞表彰の審査を希望される方へ

- (1) 大学院生報告優秀賞表彰の審査を希望される場合は、報告申込時に申請し、上記の要領に従って予稿集原稿の提出を行ってください。
- (2) 予稿集原稿とは別に、論文審査（事前審査）のための論文を E-mail の添付ファイルにて大会運営委員会宛にお送り下さい。論文は、学会ホームページにある「論文テンプレート（研究論文）」に従って作成してください（6ページ以内）。提出期限は **9月6日（金）** です。論文が期日までに提出されない場合、審査の対象とはなりません。また、発表審査（当日審査）の対象となる報告内容と提出する論文の内容が著しく異なることがないように十分注意してください。なお、審査を希望しない大学院生報告の場合は論文を提出する必要はありません。
- (3) 大学院生報告の優秀賞表彰は3つの申請区分（「一般院生部門」、「留学生部門」、「社会人院生部門」）を設けていますので、申込時に該当区分を明記してください。
- (4) 大学院生報告優秀賞表彰は、論文審査（事前審査）と発表審査（当日審査）の2段階で行われます。まず、論文審査で表彰候補者を絞り、その候補者のみに対して発表審査を実施いたします。発表審査対象者の公表はいたしません。以下に論文審査と発表審査の評価項目を示しますので、ご参照ください。

【論文審査（事前審査）評価項目】

評価項目	項目内容
独自性	A 研究内容の新規性、B 研究成果・知見の明確性、C 新領域開拓の期待性
論理性	A 誤字、脱字の状況、B 先行研究の渉猟性、C 精深かつ体系的知識性など
形式性	A 起承転結・三段論法など論文形式、B 現状分析・課題認識・改善策などの明確性、普遍的命題から個別的事例の命題を検討する演繹法、個別事例から法則性を見出す帰納法などの論文構成、C 文献・雑誌・統計資料の引用や明示の文献妥当性など

【発表審査（当日審査）評価項目】

評価項目	項目内容
説得性	A 時間配分・テンポの適切性、B 言葉の明確性、C 報告資料の作成・利用状況など
整合性	A 主題と結論の整合性、B 主題と章・節の整合性、C 発表内容が歴史研究・理論研究・実証研究・事例研究の中のどれと整合性が取れているかなど

【報告申込および予稿集原稿に関するお問い合わせ先】

日本経営診断学会大会運営委員会
 委員長 坪井明彦（高崎経済大学）
 E-mail: tsuboaki[a]tcue.ac.jp([a]を@に変えてください)